

学術情報流通の新たな展開

－研究者・学会とオープンアクセス－

日時： 平成24年1月31日（火）13:30～17:00（受付13:00～）
場所： 岡山大学創立五十周年記念館2F大会議室（定員60名）
 岡山市北区津島中1丁目1-1
<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/kinenkan-index.html>



参加者募集

多くの学術分野では研究成果の発表媒体はすでに紙から電子に移行し、その主体は電子ジャーナルとなっています。しかし、電子ジャーナルは一部商業出版社による寡占化が進んだ結果毎年の値上がりを招き、各研究機関で購読タイトル数を維持することが困難になってきたため、学術情報の流通における大きな問題となっています。この問題を解決するために提案されたのがオープンアクセスで、研究者・学会・図書館が中心となって世界規模で取り組んでいます。そして、その実現手段として有力視されている一つが機関リポジトリです。

本セミナーでは、学術情報流通の最前線で活躍している研究者・実務者から、機関リポジトリの活用事例及び登録された論文の利用実態について講演いただきます。

SPARC Japanセミナーはこれまで東京で開催されてきましたが、このたび岡山大学附属図書館との共催により、岡山で開催することになりました。特に中四国及び周辺の地域の皆様方におかれましては、学術情報流通に関わる最新の動向を知り、今後の実践に役立てていただける数少ない機会となりますので、ぜひご参加いただき、活発なご議論をいただきますよう、ご案内いたします。

※参加対象者： 研究者、及び学協会、研究機関、図書館、学術出版関係者等

◆プログラム： 司会進行：永井 裕子（日本動物学会）

時間	内容	講師（敬称略）
13:30-13:40	開会挨拶	
13:40-14:00	「NIIによる学術情報流通基盤の構築について：オープンアクセス関連の事業・サービスを中心に」	森 いづみ (国立情報学研究所 専門員)
14:00-15:00	「学会と機関リポジトリ —情報発信は強化できるか—」	永井 裕子 (社団法人日本動物学会 事務局長)
15:00-15:10	休憩	
15:10-16:10	「研究者のアウトリーチ活動としてのセルフアーカイビング」	轟 眞市 (物質・材料研究機構 主幹研究員)
16:10-16:50	討 議	

◆参加費： 無料

◆参加申込先： co_sparc_all@nii.ac.jp

◆申込方法：

・氏名・所属・連絡先をご記入のうえ、【第3回SPARCセミナー参加申込】と題して、電子メールまたはFAXにてお申込ください。また、【受付票】を返送しますので、当日ご持参ください。
 ※ご連絡いただいた個人情報は、今後のセミナーのご案内と開催変更等の緊急連絡に使用いたしますのでご了承ください。

主催：SPARC Japan (国立情報学研究所) 共催：岡山大学附属図書館



OKAYAMA UNIVERSITY

お申込・お問合せ先：
 国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課図書館連携チームSPARC担当
<http://www.nii.ac.jp/sparc/>
 E-mail: co_sparc_all@nii.ac.jp FAX 03-4212-2375